

学校応援団だより

～瑞江第二中学校応援団～

「江戸川区学校応援団」は「子どもたちのために役立ちたい」という思いをもっている保護者や地域の方々が、学校の希望することを応援するしくみです。

地域・保護者・家庭が連携し、学校を取り囲む地域全体で子どもを見守り、育てていこうとする活動が「学校応援団」です。

校庭の樹木も色づき、季節の移り変わりを感じる時期となりました。

私は、瑞江二中の学校応援団がスタートした平成21年から花壇ボランティアとして関わってきました。ここ数年は生徒の参加が多くなり、みんなで楽しく花壇の手入れを行っています。

現在、定期的に活動をしているのは花壇ボランティアと図書ボランティアです。ここ数年は江戸川伝統工芸保存会や近隣の小松菜農家の方をゲストティーチャーとしてお招きし、「区内の伝統工芸」や「食育」についての学習も実施されるようになりました。

今後、学校応援団の活動内容をさらに広げるために、多くの保護者、OB、地域の皆様のご理解とご協力をいただきたいと思います。そして今一緒に活動している生徒の皆さんが卒業後、OBとして学校応援団として活躍してくれることを期待しています。

学校応援団コーディネーター
川原 晴久





花壇ボランティア

- 6月 草花の拭き取り&土の耕し
草花の植え込み
- 9月 花壇の手入れ
- 11月 草花の拭き取り&土の耕し
- 12月 草花の植え込み

図書ボランティア

- 一学期 古書処理、書架整理、
ラベル付け替え、新書確認
- 二学期 書架整理、本の整理
- 三学期 書架整理、本の修理、
ラベル付け替え、
大掃除



これまでも各学校、各地域で地域の方々にさまざまな形でご協力をいただきながら学校運営や教育活動を行う取り組みが進んできていますが、本校では「できることをできるときに できるところから」ということを念頭に置き、それまでの取り組みをさらに発展させて組織的なものとしていくよう、平成21年5月からPTAOBの皆さんが中心となって、学校花壇の整備活動から「学校応援団」がスタートしました。その後、平成21年9月からは保護者の皆さんが中心となり学校図書館の整備活動に取り組んでくださり、現在は定期的な活動が定着しています。

また、ゲストティーチャーとして小松菜農家の方にお話を伺ったり、伝統工芸の技能の指導をいただいたり、ご支援の輪が着実に広がっています。

今後とも地域の皆様と家庭、学校が一体となって地域ぐるみで子供たちを育てる体制が一層強固になっていきますよう、今後とも瑞江二中への応援をよろしくお願いいたします。

校長 片倉 元次